

平成 22 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査
決 算 審 査 調 書

平成 23 年 8 月

企画部 交通政策課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	決算調書（総括表）	10
8	事業別実施状況調べ	11
9	予備費の充用調べ	13
10	繰越関係調べ	13
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	13
12	収入事務処理状況調べ	14
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	15
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	15
15	税外収入不納欠損額調べ	15
16	債務負担行為の状況調べ	16
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	17
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	23
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	23
19	財産に関する調べ	23
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	25
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	25
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	25
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	25
24	寄附物件の受納状況調べ	25
25	備品の処分状況調べ	25
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	25
27	貸付金等状況調べ	26
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
28	意見・要望等	28

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
交通政策課	総合交通政策担当	交通政策に係る施策の総合企画及び調整に関すること。 高速交通体系の整備に係る総合調整に関すること。 空港の国際化の推進及び利用の促進に関すること（国際観光推進課の所掌に属するものを除く。）。 鉄道の整備の促進に関すること。 乗合バスの運行確保対策に関すること。
	鉄道担当	
	航空担当	

4 職員の定員、現員調べ

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	23.4.1 現在	22.4.1 現在	
定員		7	7	1	1	—	—	8	8	
現員		7	7	1	1	—	—	8	8	
過不足(△)		—	—	—	—	—	—	—	—	
臨時職員		0	0	—	—	—	—	0	0	
非常勤職員		1	1	—	—	—	—	1	1	事務補助

5 役付職員の調べ

(平成23年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
課長	松田 繁	1	4	
課長補佐兼企画員	高見 光典		1	
企画員	藤木 慎一郎		4	
企画員	福本 浩二	1	4	
企画員	上野 芳広	2	4	
企画員	鈴木 俊一		4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																																																						
<p>地域バス交通等体系整備支援事業</p> <p>決算額 342,181千円 (財源内訳) 一般財源 342,181千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱつながる (5)「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地方バス路線の運行維持を図るため、バス事業者・市町村に対し補助を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 (※運行費の補助金額は、平成21年10月～22年9月の1年間の運行に対するもの)</p> <p>【国との協調補助】</p> <p>(1) 生活交通路線維持費補助金 広域的かつ幹線的な路線の運行赤字額を補助 (国1/2、県1/2)</p> <table border="1" data-bbox="544 663 1214 831"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>系統数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>18</td> <td>62,258</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>14</td> <td>44,138</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32</td> <td>106,396</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 車両購入費補助金 生活交通路線維持費補助金を受けている路線を運行するバス車両の購入に対する補助 (国1/2、県1/2)</p> <table border="1" data-bbox="544 954 1214 1122"> <thead> <tr> <th>補助対象者</th> <th>購入台数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>5</td> <td>3,486</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5</td> <td>3,486</td> </tr> </tbody> </table> <p>【単県補助事業】</p> <p>(3) 生活交通路線維持費補助金 (国庫補助に係る嵩上げ・補填) 国庫補助対象路線のうち、国庫補助対象経費から除外された赤字額に係る補助 (県1/2、市町村1/2)</p> <table border="1" data-bbox="544 1330 1214 1659"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助対象者</th> <th>系統数</th> <th>補助金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">嵩上げ</td> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>10</td> <td>9,787</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>2</td> <td>685</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計</td> <td>12</td> <td>10,472</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">補填</td> <td>日ノ丸自動車(株)</td> <td>18</td> <td>41,690</td> </tr> <tr> <td>日本交通(株)</td> <td>12</td> <td>23,960</td> </tr> <tr> <td colspan="2">小計</td> <td>30</td> <td>65,650</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>42</td> <td>76,122</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 広域バス路線維持費補助金 国庫補助対象外で複数市町村をまたぐ路線の赤字額を補助 (県1/2、市町村1/2)</p> <p>(5) 生活交通体系構築支援補助金 単独市町村内路線の運行維持に係る市町村負担額が前年度の市町村税額の0.5%を超える場合、その超過額の一定割合を一市町村当たり5千万円を上限に補助 (県1/2、市町村1/2)</p>	補助対象者	系統数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	18	62,258	日本交通(株)	14	44,138	計	32	106,396	補助対象者	購入台数	補助金額(千円)	日ノ丸自動車(株)	5	3,486	日本交通(株)	—	—	計	5	3,486	補助対象者		系統数	補助金額(千円)	嵩上げ	日ノ丸自動車(株)	10	9,787	日本交通(株)	2	685	小計		12	10,472	補填	日ノ丸自動車(株)	18	41,690	日本交通(株)	12	23,960	小計		30	65,650	計		42	76,122
補助対象者	系統数	補助金額(千円)																																																					
日ノ丸自動車(株)	18	62,258																																																					
日本交通(株)	14	44,138																																																					
計	32	106,396																																																					
補助対象者	購入台数	補助金額(千円)																																																					
日ノ丸自動車(株)	5	3,486																																																					
日本交通(株)	—	—																																																					
計	5	3,486																																																					
補助対象者		系統数	補助金額(千円)																																																				
嵩上げ	日ノ丸自動車(株)	10	9,787																																																				
	日本交通(株)	2	685																																																				
小計		12	10,472																																																				
補填	日ノ丸自動車(株)	18	41,690																																																				
	日本交通(株)	12	23,960																																																				
小計		30	65,650																																																				
計		42	76,122																																																				

事業名	概要			要
	(単位：千円)			
補助対象	広域バス路線 維持費補助金	生活交通体系構築支援補助金		合計
		運行費	車両購入	
鳥取市	1,239	24,027		25,266
米子市	10,760	0		10,760
倉吉市	2,247	9,809	504	12,560
境港市	0	6,706		6,706
岩美町	0	8,475		8,475
若桜町	30	4,638		4,668
智頭町	241	4,473		4,714
八頭町	122	667		789
三朝町	1,765	1,277		3,042
湯梨浜町	80	0		80
琴浦町	0	11,878		11,878
北栄町	492	0		492
日吉津村	338	0		338
大山町	2,681	7,893		10,574
南部町	7,836	2,735		10,571
伯耆町	4	4,405		4,409
日南町	2,617	14,108		16,725
日野町	1,605	3,080		4,685
江府町	0	15,442		15,442
合計				152,174

(6) 過疎地有償運送導入・運行支援補助金
NPO法人等による過疎地有償運送の円滑な導入及び運行を支援するため、運行開始から3年間補助(県1/2、市町村1/2)

補助対象者	運行区域・補助対象経費		補助金額(千円)
鳥取市社会福祉協議会	福部町内	運行費	1,793
NPO法人OMU	大郷・御熊・内海中地区	運行費	362
NPO法人ワーカーズコープ	若桜町諸賀地区	運行費	1,540

イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点
地域の实情・ニーズに即した生活交通網の確保に向けて、市町村やバス事業者等関係者との意見交換等を踏まえて、引き続き、市町村営バス・過疎地有償運送やバス路線の点検・再編を支援するとともに、花回廊バス等の住民利用に向けた取組を検討するなど、それぞれの地域の状況に応じた独自の取組を進めた。

ウ 成果
県の補助制度を活用して、NPO法人等による過疎地有償運送や町営バス化の取組が増えるなど、地域の实情・ニーズに応じた生活交通網の確保が図れつつある。

○22年度新規取組実績
過疎地有償運送(NPO法人ワーカーズコープ 22.4.1運行開始)
町営バス化(八頭町・若桜町H22.4.1運行開始、日南町H22.6運行開始)

事業名	概要
	<p>エ 課題</p> <p>今後も引き続き、各市町村の実態を伺いながら、地域の実情により即した生活交通の確保に向けて、利用が少ない路線の運行形態の検証等市町村による個別路線の見直し等の検討や花回廊バス等の活用など地域が一体となった生活交通確保の取組への支援、バス補助制度の検討等の対策を市町村と一緒に取組んでいく必要がある。</p>
<p>公共交通利用促進事業</p> <p>決算額</p> <p>2,188千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>一般財源</p> <p>2,188千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>Ⅱつながる</p> <p>(5)「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>生活交通手段の維持確保等を図るため、交通事業者や市町村など関係機関と連携して、公共交通機関の利用促進事業を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①「エコ通勤の日」の設定(水・金)(H22.10.22~)</p> <p>②エコ通勤チャレンジ事業(県下全域)を実施(H22.10.22~H23.3.31の水・金)</p> <p>水・金曜日に利用できるバス回数券を2割引で販売</p> <p>(参加状況)15名</p> <p>③バスマイレージ導入事業(東部地域)を実施(H22.10.22~H24.3.31)</p> <p>定期券・回数券購入でポイント付与。1000ポイント毎に旅行割引券と交換</p> <p>(参加状況)カード発行枚数436枚</p> <p>④「バス・鉄道のひろば」の開催(H22.10.30,31 鳥取駅北口広場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち・えき・のりものフェスタに併せて実施 ・くる梨、ボンネットバスの展示、パネル展示、記念撮影等 <p>⑤PR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○PRに使用するため、交通トリピーのデザインの作成 ○エコ通勤に関する新聞広告(H22.10.19)(広報課予算) ○エコ通勤の日のPRポスターの掲示、チラシの配布 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>今年度新たに県下統一の「エコ通勤の日」の設定や積極的なPR活動等により県民気運の醸成を図るとともに、新たな利用誘導方策事業を実施する等、利用促進の取組を積極的に進めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>公共交通の重要性の認識や利用促進について意識を深めるきっかけとなった。</p> <p>エ 課題</p> <p>公共交通機関を利用されていない原因、ニーズ調査等を実施し、効果的な利用促進策等の検討を行い、生活交通手段の維持確保に繋げていく必要がある。</p>

事業名	概	要										
<p>若桜線維持存続支援事業</p> <p>決算額 26,657千円 (財源内訳) 一般財源 26,657千円</p> <p>○将来ビジョン IIつながる (5)「交通基盤・情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 若桜線の維持存続を図るため、公有民営方式での上下分離を導入し、自ら鉄道事業者として若桜線を維持する地元両町（若桜町及び八頭町）に対して支援する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○若桜線維持存続支援事業費補助金 若桜町及び八頭町が行う鉄道施設の維持管理費への補助（県1/3） 補助対象：線路（レール・橋梁等）、電路（信号・通信、踏切等）、設備投資、老朽施設更新等の維持管理費 積算基準額：80,506千円 補助金：26,558千円</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 若桜鉄道の維持管理経費の補助を行うことにより、若桜鉄道の運行を継続し、地域住民の生活交通手段を確保した。</p> <p>エ 課題 若桜鉄道の運行継続を図るため、引き続き両町が行う鉄道施設の維持管理費への支援を行う必要がある。</p>											
<p>余部橋りょう架替支援事業</p> <p>決算額 105,720千円 (財源内訳) 一般財源 105,720千円</p> <p>○将来ビジョン IIつながる 「情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 JR山陰本線余部鉄橋の定時性及び安全性の確保を図るため、JR西日本が行う橋りょう架替事業に対し、兵庫県等地元自治体と共同で所要の支援を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう形式 橋長 L=310.6m 橋脚高 H=41.5m エクストラードーズドPCラーメン橋 ・目標運行規制風速 30m/sec（現行規制風速20m/sec） ・事業期間 平成17年度～平成22年度 <p>○事業費負担スキーム</p> <table border="1" data-bbox="513 1697 1187 1995"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">総事業費 30億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">JR 6億円 (20%)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">地方自治体 24億円(80%) (鳥取：兵庫=2：8)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">鳥取県側4.8億円 (16%)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">兵庫県側19.2億円 (64%)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">鳥取県 3.2億円</td> <td style="text-align: center;">市町村 1.6億円</td> </tr> </table> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p>	総事業費 30億円			JR 6億円 (20%)	地方自治体 24億円(80%) (鳥取：兵庫=2：8)		鳥取県側4.8億円 (16%)	兵庫県側19.2億円 (64%)	鳥取県 3.2億円	市町村 1.6億円	<p>※鳥取県内の負担割合は、県：市町村=2：1</p>
総事業費 30億円												
JR 6億円 (20%)	地方自治体 24億円(80%) (鳥取：兵庫=2：8)											
	鳥取県側4.8億円 (16%)	兵庫県側19.2億円 (64%)										
	鳥取県 3.2億円		市町村 1.6億円									

事業名	概要
	<p>ウ 成 果</p> <p>橋りょう架替え工事の完成に伴い8月12日に新橋が供用開始され、山陰本線（鳥取～豊岡）の定時性及び安全性の確保が図られた。</p> <p>また、山陰本線（鳥取～豊岡）のダイヤ改善については、兵庫県と連携してJR西日本に対し要望してきた結果、次のとおり平成23年春のダイヤ改正が行われ、利便性向上が図られた。</p> <p>①新規に臨時快速列車「山陰海岸ジオライナー」を鳥取～豊岡間で土日祝日に2往復（4便）</p> <p>②浜坂駅で乗り換えなしの普通列車の直通運転化が2往復（4便）実現</p> <p>さらに、余部橋梁の架け替えを契機として、兵庫県但馬地域と鳥取県東部地域が連携を一層深め、交流の基盤である交通インフラを活用した広域観光を推進し地域振興を図るため、新橋の供用開始日に「兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会」を設立し、両県が連携して利用促進の取組を行った。</p> <p>エ 課 題</p> <p>今春改正された山陰本線（鳥取～豊岡）のダイヤを維持・定着させるとともに、更なるダイヤ改善を図るため、同協議会を中心として、鳥取県と兵庫県、そして沿線自治体が一体となって、観光団体等と連携し、より一層利用促進に取り組んでいくとともに、引き続きJRに対して山陰本線ダイヤの利便性向上に繋がる働きかけを行う必要がある。</p>
<p>国内航空便利用促進事業（もっと飛ばそう！とっとり）</p> <p>決算額</p> <p>58,970千円</p> <p>（財源内訳）</p> <p>一般財源</p> <p>58,970千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>Ⅱつながる</p> <p>（5）「交通基盤・情報基盤の充実」で利便性向上・地域の活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目 的</p> <p>県内空港に就航する国内航空便の充実を図るため、空港利用促進団体と連携して、利用促進の取組を行う。特に、東京便の増便及び名古屋便の維持存続を目指して、利用促進の充実強化を図る。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>○主な取組内容</p> <p>[共 通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社とタイアップした利用促進キャンペーン（年3回実施） （実施期間） H22.6～7月、10～12月、H23.1～3月 （主な内容） ・ E d y キャンペーン(キャッシュバックキャンペーン) （参加者数） 10～12月(27,614人)、H23.1～3月(28,792人) ・ 食のみやこ特産品プレゼント （参加者数） 6～7月(44,920人) 10～12月(28,848人) ・ 鳥取旅行ご招待キャンペーン ・ 全日空の広報媒体等による情報発信 他 <p>[名古屋便]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中京圏でのイベント等による継続的な観光・路線PR ・ 旅行商品の企画造成・販売促進・広告支援 ・ 米子空港利用促進懇話会による利用促進強化(H22.8～10月) ・ グループ旅行支援キャンペーン(H22.7～9月) 他

事業名	概	要																													
	<p>[東京便]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏でのマスコミ等を通じた観光・路線PR ・旅行商品の企画造成・販売促進・広告支援 他 <p><空港利用促進団体への県負担金></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用促進負担金（負担割合：県1/2）18,500千円 [鳥取空港] 5,000千円 [米子空港] 13,500千円 ・一般負担金（負担割合：定額）595千円 [鳥取空港] 220千円 [米子空港] 375千円 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>米子-名古屋線の維持存続を図るため、米子空港利用促進懇話会と連携して、中京圏での継続的な観光・路線PR、旅行会社への商品造成販売支援の強化など中京圏からの観光誘客に取り組むとともに、地元の利用拡大など利用促進を強力に行った。</p> <p>また、羽田空港の発着枠の拡大を見据え、東京便の増便の働きかけを強化していくとともに、東京便・名古屋便の利用促進を一層図るため、搭乗率向上対策として、空港利用促進団体と連携して、航空会社とのタイアップキャンペーンを実施した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>名古屋便は、航空会社とタイアップした利用促進キャンペーン等の効果により、対前年搭乗率は向上したが、平成22年1月5日から運休となり、平成23年4月運航再開の実現に至らなかった。</p> <p>東京便は、年末年始の大雪や東日本大震災等の影響を受けたものの、航空会社とタイアップした利用促進キャンペーン等の効果により、対前年搭乗率が向上した。</p> <p>全日空から、東京便・名古屋便の利用促進の取組が評価され、乗継運賃設定路線の拡充など東京便の利用促進や観光シーズンなど期間限定の不定期便(チャーター便)運航など空港の利用拡大へ向けた利用促進への積極的な協力方針が得られた。</p> <p>[鳥取空港]</p> <table border="1" data-bbox="513 1572 1212 1697"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>搭乗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">東京便</td> <td>H22</td> <td>296,750人</td> <td>61.6%</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>295,553人</td> <td>61.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>[米子鬼太郎空港]</p> <table border="1" data-bbox="513 1742 1212 1948"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>利用者数</th> <th>搭乗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">東京便</td> <td>H22</td> <td>398,730人</td> <td>66.0%</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>384,887人</td> <td>63.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">名古屋便</td> <td>H22</td> <td>20,253人</td> <td>54.4%</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>23,109人</td> <td>42.9%</td> </tr> </tbody> </table>	区分	年度	利用者数	搭乗率	東京便	H22	296,750人	61.6%	H21	295,553人	61.3%	区分	年度	利用者数	搭乗率	東京便	H22	398,730人	66.0%	H21	384,887人	63.7%	名古屋便	H22	20,253人	54.4%	H21	23,109人	42.9%	
区分	年度	利用者数	搭乗率																												
東京便	H22	296,750人	61.6%																												
	H21	295,553人	61.3%																												
区分	年度	利用者数	搭乗率																												
東京便	H22	398,730人	66.0%																												
	H21	384,887人	63.7%																												
名古屋便	H22	20,253人	54.4%																												
	H21	23,109人	42.9%																												

事業名	概要
	<p>エ 課題</p> <p>羽田空港の平成25年度の発着枠の新規割当及び既存枠の見直しを好機とした東京便の増便の実現を図るためには、航空会社が増便の判断材料とする平成23年度及び平成24年度前半の搭乗実績が極めて重要となることから、引き続き、空港利用促進団体と連携して、首都圏誘客を中心に利用促進の取組を一層強化していく必要がある。</p> <p>また、期間限定不定期便(チャーター便)の就航実現に向けて、利用促進に取り組む必要がある。</p>
<p>ようこそ、ようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取！PR事業(米子空港愛称PR事業)</p> <p>決算額 20,875千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 20,875千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (5) ようこそ、ようこそ鳥取県</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 米子空港利用促進懇話会と連携して、米子空港の愛称化を図り、全国にアピールすることで観光誘客の促進を通じて、米子ー東京便・名古屋便の利用促進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①「米子鬼太郎空港」命名式(H22.4.26、米子空港ターミナルビル) (主な内容) ○愛称使用開始イベント、横断幕・懸垂幕・PRのぼりの設置等</p> <p>②「米子鬼太郎空港」命名記念イベント(H22.7.24、米子空港ターミナルビル) (主な内容) ○命名記念イベント ・水木しげるご夫妻を招いた記念式典 ・鬼太郎をモチーフしたサイン・オブジェの披露 他 ○空港の賑わいづくり ・空港ビル屋外サイン(空港ビル正面及びエプロン側に設置) ・空港ビル屋内の装飾(メインキャラクター立体オブジェ、妖怪をモチーフとした造形物、妖怪イラストによる平面オブジェ等) ・空港ビル屋外装飾(ロゴマーク入横断幕・キャラクターデザイン入PRのぼりの設置)</p> <p>③道路標識の修正 県管理の国・県道等の米子空港案内標識を「米子鬼太郎空港」に修正(31か所)</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 NHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の放映を機に、米子空港の愛称化を図り、記念イベント、空港の賑わいづくり等を通じて、広く県内外へアピールすることにより、空港の知名度アップと利用促進を図った。</p> <p>ウ 成果 米子空港の愛称化の取組や「ゲゲゲの女房」放映等の効果により、県内外における米子空港の知名度アップと利用拡大に一定の効果があった。</p> <p>エ 課題 米子鬼太郎空港の更なる認知度アップ及び利用促進を図るためには、今後とも引き続き、米子空港利用促進懇話会と連携して、鬼太郎をキーワードに空港の賑わいづくりの取組を一層充実していく必要がある。</p>

事業名	概	要												
<p>「テイク オフ!と っとり」国際チャー ター便促進支援事業</p> <p>決算額 5,194千円 (財源内訳) 一般財源 5,194千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>I ひらく (1) 人、物、情報 の「大交流新時代」 を切り拓く～「北東 アジアゲートウェイ 構想」 II つながる 情報基盤の充実」で 利便性向上・地域の 活性化</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 米子空港滑走路2500m化を機に、米子空港及び鳥取空港が北東アジアのゲートウェイとして重要な役割を果たせるよう、国際チャーター便の就航を支援することで、両空港の利用促進と国際化、国際交流の促進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 平成21年度の12月の米子鬼太郎空港の滑走路延長を機会に国際チャーター便の促進を図るため創設し、平成22年度には、それまでのアウトバウンドに加え、インバウンドに対する支援制度を加え制度の拡充を図った国際チャーター便支援制度を活用しつつ、米子空港滑走路延長のメリット（就航範囲拡大、機材大型化）を県内外等の航空会社・旅行会社にPRし、チャーター便就航を働きかけた。</p> <p>[国際チャーター便運航実績]</p> <table border="1" data-bbox="561 788 1327 913"> <thead> <tr> <th>年度別</th> <th>鳥取空港</th> <th>米子空港</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 2 1</td> <td>6便 1,001人</td> <td>16便 1,924人</td> <td>22便 2,925人</td> </tr> <tr> <td>H 2 2</td> <td>2便 114人</td> <td>14便 1,909人</td> <td>16便 2,023人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 これまでのアウトバウンド国際チャーター便への支援制度に、インバウンド国際チャーター便も支援対象に加え、国際チャーター便支援制度を拡充するとともに、継続的かつ精力的にエアポートセールスを実施した。</p> <p>ウ 成果 国際チャーター便支援制度を活用しつつ、継続的にエアポートセールスを行った結果、初のベトナムチャーター便や台湾、中国といった東アジアへのチャーター便に加えて、昨年度に引き続き、ハワイ直行チャーター便(山陰初のジャンボ機を徳島県との共同実施)が就航するなど新しい需要の掘り起こし、県内旅行会社の事業意欲の増大につながった。</p> <p>エ 課題 東アジア地域との将来の新たな国際路線化を視野に、東アジア地域との国際チャーター便の就航促進を図るため、台湾、中国、ロシアなど東アジア地域をターゲットに、国際チャーター便支援制度を拡充しつつ、海外航空会社等への効果的なエアポートセールスを強力に実施していく必要がある。</p>	年度別	鳥取空港	米子空港	計	H 2 1	6便 1,001人	16便 1,924人	22便 2,925人	H 2 2	2便 114人	14便 1,909人	16便 2,023人	
年度別	鳥取空港	米子空港	計											
H 2 1	6便 1,001人	16便 1,924人	22便 2,925人											
H 2 2	2便 114人	14便 1,909人	16便 2,023人											

7 決算調書
 (総括表)
 一般会計

(単位:円)

区分	科目	予 算 現 額				計 A	支出済額 B	支出済額内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	及び 予備費 支出及び 繰越額			本 庁	出納機関			
歳出	交通対策費	737,515,000	△ 21,625,000			715,890,000	688,692,653	687,092,814	1,599,839	5,313,000	21,884,347	
	小 計	737,515,000	△ 21,625,000	0	0	715,890,000	688,692,653	687,092,814	1,599,839	5,313,000	21,884,347	
	合 計	737,515,000	△ 21,625,000	0	0	715,890,000	688,692,653	687,092,814	1,599,839	5,313,000	21,884,347	
同 上 財 源 内 訳	財産貸付収入	2,584,000				2,584,000	2,584,700				△ 700	
	利子及び配当金	5,807,000	△ 1,468,000			4,339,000	4,338,980				20	
	JR車両購入費貸付 金元利収入	514,000,000				514,000,000	514,000,000				0	
	智頭急内装更新費 貸付金元利収入	101,440,000				101,440,000	100,360,000				1,080,000	
	雑 入	9,000				9,000	15,984				△ 6,984	
	小 計	623,840,000	△ 1,468,000	0	0	622,372,000	621,299,664	0	0	0	1,072,336	
	一般県費充当	113,675,000	△ 20,157,000	0	0	93,518,000	67,392,989	687,092,814	1,599,839	5,313,000	20,812,011	
	合 計	737,515,000	△ 21,625,000	0	0	715,890,000	688,692,653	687,092,814	1,599,839	5,313,000	21,884,347	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(交通対策費) (主)公共交通利用促進事業	2,223,187	2,188,187		35,000	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
ようこそようこそ！鳥取「鉄道の旅」PR事業	4,788,000	4,788,000		0	鳥取の観光地の魅力と鉄道アクセスによる近さ、早さ、快適さをPRし、鳥取への「鉄道の旅」を発信するための映像資料を作成した。
(主)地域バス交通等体系整備支援事業	344,831,047	342,181,415		2,649,632	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
総合交通対策費	2,482,400	2,340,996		141,404	1 県庁ノーマイカー運動の推進 平成19年度から各職員が参加できる日に取組む方式に変更した。更に、平成20年度から所属ごとに「職場ノーマイカーデー」を月1回以上設定するとともに、交通安全運動期間等に合わせた「強化週間」の設定した。 2 エコ通勤 また、平成22年度には、毎週水・金曜日を県下統一の「エコ通勤の日」に設定し、ポスター、チラシ等により普及啓発を行った。
運輸事業振興助成補助金	13,026,000	12,802,000		224,000	バス事業者の輸送サービスの改善、安全運転の確保等を促進し、公共の利便の増進に寄与するため、(社)鳥取県バス協会に補助金を交付した。
(主)若桜線維持存続支援事業	27,474,610	26,657,309		817,301	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)余部橋りょう架替支援事業	105,719,982	105,719,982		0	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
智頭急行利用促進費	105,943,649	104,863,629		1,080,020	1 智頭鉄道運営助成基金による貸付けに対する償還 ・貸付金額：5億円(平成19年度 2億円、平成20年度 3億円) ・償還方法：5年間の元金均等年賦償還(償還日は各年度末日) ・平成22年度償還額：100,360,000円 ・事業概要：特急車両全34両の内装リニューアル(平成19~21年度) 2 利用促進の取組み 智頭線利用促進協議会の活動を通じて、普通列車の利用促進を中心とした取組を行った。 (負担金 年間40千円)
鉄道対策費	894,662	734,162		160,500	1 鉄道事業者との意見交換等の実施 ・JR西日本との意見交換、勉強会の実施(H22年度：10回) 2 高速鉄道整備及び在来鉄道整備の促進 山陰新幹線や中国横断新幹線(フリーゲージトレインの導入)の実現及び在来線鉄道施設の整備促進を図るため、各期成同盟会等の活動を通じて、国土交通省、JR西日本など関係機関への要望を行った。 3 利用促進の取組み 若桜鉄道利用促進実行委員会の活動を通じて、若桜鉄道の利用促進の取組を行った。
(主)国内航空便利用促進費 (もっと飛ばそう！とっとり)	73,466,457	58,970,357	5,313,000	9,183,100	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
(主)「テイクオフ！とっとり」国際チャーター便促進支援事業	12,450,616	5,194,010		7,256,606	「6 主な事業に関する調べ」に記述。

米子駅バリアフリー化支援事業	1,169,000	1,169,000		0	
					JR西日本が実施する米子駅バリアフリー化事業のうち、米子市が補助するエスカレーター整備に要する費用について支援した。 ○全体事業概要 整備内容 〈国庫補助事業〉 ・新設跨線橋のうち、階段1箇所と通路幅2m分 ・エレベーター(11人乗り)3基 ・警告誘導ブロック、障害者対応トイレ、窓口改良ほか 〈国庫補助対象外事業〉 ・新設跨線橋のうち、階段2箇所と通路幅1m分 ・エスカレーター(上り)3基 総事業費 1,653百万円 事業年度 H21年度～H22年度
将来を見据えた高速鉄道網検討事業	512,628	208,444		304,184	「鳥取県の将来を見据えた高速鉄道網検討懇話会」を設置し、鳥取県における高速鉄道網の目指すべき将来像及びその実現に向けた課題、並びに、その他高速鉄道網に関する事項について検討した。
(主)ようこそようこそ、ゲゲゲのふるさと鳥取!PR事業(米子空港愛称PR事業)	20,907,762	20,875,162		32,600	「6 主な事業に関する調べ」に記述。
目 計	715,890,000	688,692,653	5,313,000	21,884,347	
合 計	715,890,000	688,692,653	5,313,000	21,884,347	

9 予備費の充用調べ

該当無し

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ

該当無し

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			一般財源
交通対策費	県内航空便搭乗率向上促進事業	15,094,275	5,313,000					5,313,000	電子マネーポイントの支払い業務が当初の予定以上に日数を要することが判明し、年度内の事業完了が困難であるため。
合計		15,094,275	5,313,000					5,313,000	

(3) 事故繰越調べ

該当なし

11 収入印紙取扱額調べ

該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当無し

(2) 使用料

該当無し

(3) 手数料

該当無し

(4) 財産収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入		1	2,584,700	2,584,700	0	0	公有財産減額貸付契約	鳥取バス ターミナル 用地
	計(節)		1	2,584,700	2,584,700	0	0		
目計			1	2,584,700	2,584,700	0	0		
利子及び配当金	利子及び配当金		5	4,338,980	4,338,980	0	0	基金運用益	
	計(節)		5	4,338,980	4,338,980	0	0		
目計			6	4,338,980	4,338,980	0	0		
合計			7	6,923,680	6,923,680	0	0		

(5) 寄付金

該当無し

(6) 諸収入

(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
智頭急行株式会社車両内装更新費貸付金元利収入	智頭急行株式会社車両内装更新費貸付金元利収入		1	100,360,000	100,360,000	0	0	金銭消費貸借契約	
		計(節)		1	100,360,000	100,360,000	0	0	
		目計		1	100,360,000	100,360,000	0	0	
西日本旅客鉄道株式会社車両購入費貸付金元利収入	西日本旅客鉄道株式会社車両購入費貸付金元利収入		1	514,000,000	514,000,000	0	0	金銭消費貸借契約	
		計(節)		1	514,000,000	514,000,000	0	0	
		目計		1	514,000,000	514,000,000	0	0	
合計				614,360,000	614,360,000	0	0		
雑入	雑入	臨時・非常勤職員雇用保険料	1	8,544	8,544	0	0		
		本庁執行分計(目)		1	8,544	8,544	0	0	
		出納機関執行分計(目)							
目計				8,544	8,544	0	0		
合計				614,368,544	614,368,544	0	0		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

該当無し

イ つり銭の状況

該当無し

13 収入未済額調べ

該当無し

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当無し

15 税外収入不納欠損額調べ

該当無し

16 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況					備考	
		議決	期間	限度額		設定年度 の執行額 A	債務負担行為の期間			合 計 A + B		
							21年度までの 執行額	22年度執行額	23年度以降の 執行予定額			計 B
地域バス交通体系整備支援 事業補助	補助金	20年5月	21年度から23年 度まで	356,366,000	—	0	346,920,533	0	3,600,000	350,520,533	350,520,533	
地域バス交通等体系整備支 援事業補助	補助金	21年6月	22年度	368,848,000	—	0	0	336,453,048	0	336,453,048	336,453,048	
余部橋りょう架替支援事業 負担金	負担金	17年12月	18年度から22年 度まで	287,906,000	—	15,000,000	199,466,000	105,534,000	0	305,000,000	320,000,000	
米子駅バリアフリー化支援 事業費補助金	補助金	21年11月	22年度から30年 度まで	10,521,000	—	1,176,000	0	1,169,000	9,352,000	10,521,000	11,697,000	
鳥取・米子空港利用促進懇 話会当別会計負担金	負担金	21年9月	22年度	5,000,000	—	0	0	5,000,000		5,000,000	5,000,000	
合 計				672,275,000	—	16,176,000	#####	#####	12,952,000	1,007,494,581	1,023,670,581	

(2)補助金

予算科目(目 名)

① 国 補 分

該当無し

② 単 県 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
運輸事業振興助成補助金(H16年度)	(社)鳥取県バス協会		12,802,000	22.3.24	—	23.5.11	概算払	22.6.16	2,560,500	
バス事業社等が行う輸送サービスの向上、交通安全対策等への助成			(補助率:定額)	22.4.8	—	—	概算払	22.9.13	2,560,500	
				12,802,000	22.4.19	23.4.20	23.4.28	概算払	23.1.19	2,560,500
								概算払	23.3.18	5,120,500
生活交通路線維持費補助金(路線維持費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		212,793,000	—	—	23.3.4	概算払	23.3.11	106,396,000	
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	106,396,000	22.11.19外	—	—				
				23.3.4	22.11.19外	23.3.4				
生活交通路線維持費補助金(車両減価償却費)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		6,973,000	—	—	23.3.4	精算払	23.3.11	3,486,000	
国庫補助路線の運行に要する車両購入経費を助成			(補助率:1/2以内)	3,486,000	22.11.19	—				—
				23.3.4	22.11.19	23.3.4				
生活交通路線維持費補助金(嵩上・補填)(H13年度)	日ノ丸自動車(株)		152,270,284	—	—	23.3.4	精算払	23.3.11	76,122,048	
路線バスの運行経費を助成	日本交通(株)	(補助率:1/2以内)	76,122,048	22.11.19外	—	—				
				23.3.4	22.11.19外	23.3.4				
広域バス路線維持費補助金(H13年度)	鳥取市外		64,130,706	—	—	21.12.24外	精算払	23.1.7	32,057,000	
路線バスの運行経費を助成			(補助率:1/2以内)	32,057,000	22.12.10外	—				—
				22.12.24外	22.12.10外	21.12.15外				
生活交通体系構築支援補助金(運行費)(H21年度)	鳥取市外		239,240,982	—	—	22.12.27外	精算払	23.1.7	119,613,000	
単独市町村内路線のバスの運行経費を助成			(補助率:1/2以内)	119,613,000	22.12.10外	—				—
				22.12.27外	22.12.10外	22.12.22外				
生活交通体系構築支援補助金(車両購入)(H21年度)	倉吉市		1,512,145	—	—	23.1.6外	精算払	23.1.13	504,000	
単独市町村内路線のバスの購入経費を助成			(補助率:1/3以内)	504,000	22.8.2	—				—
				22.8.6	22.12.10外	22.12.28外				
過疎地有償運送導入・支援補助金(H21債務負担行為)(H20年度)	鳥取市福祉協議会外		3,564,671	—	—	22.11.12外	精算払	22.11.19	1,061,000	
過疎地有償運送の導入・運行の支援			(補助率:1/2以内)	1,761,000	21.10.30外	—				—
				21.11.13外	22.10.28外	22.11.8外				
過疎地有償運送導入・運行支援補助金(H20年度)	鳥取市社会福祉協議会外		3,870,948	—	—	23.5.6外	精算払	23.5.10	150,000	
過疎地有償運送の導入・運行の支援			(補助率:1/2以内)	1,934,000	22.10.27外	—	—	精算払	23.5.13	944,000
						22.11.12外	23.4.19外	23.4.25外	戻入	23.5.18
若桜線維持存続支援事業(H21年度)	若桜町		80,505,810	22.11.9	—	23.5.13	精算払	23.5.20	26,557,699	
若桜線の維持管理費への助成	八頭町	(補助率:定率)		22.11.12	23.3.31	—				
				26,557,699	22.11.15	23.4.6				23.4.27

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県米子駅バリアフリー化支援事業(H21年度)	米子市		1,652,640,000	—	—	22.5.19	精算払	22.5.21	1,169,000	米子市が負担する経費について、その財源とする地方債の償還額に対して補助金を交付
米子市が取り組む米子駅のバリアフリー化事業の推進を支援			23.3.14	—	—					
			1,169,000	22.3.30	22.5.19	22.5.19				
本庁執行分計									382,401,747	
出納機関執行分計										
単 県 分 計									382,401,747	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの)

該当無し

(3)交付金

該当無し

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補単 単の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
					(契約年月日) 契約額	契約期間		契約形態				
交通対策費	単県	公共交通利用促進PR 用ポスター撮影モデル 派遣等業務	(株)ワタナベエンターテイ メント	1,764,000	(H22.9.15) 1,764,000	H22.9.15 ~ H22.9.16	(H22.9.13)		精算払		1,764,000	③
交通対策費	単県	公共交通利用促進PR 用ポスター写真撮影及 び版下作成業務	(株)シセイ堂デザイン	315,000	315,000	H22.8.9~ H22.10.8	(H22.8.4)		精算払		315,000	
交通対策費	単県	鳥取「鉄道の旅」PR映 像作成業務委託	(株)シセイ堂デザイン	4,788,000	(H22.11.29) 4,788,000	H22.11.29~ H23.3.31	H22.11.24 (免除)	H23.3.31	精算払	H23.5.6	4,788,000	③プロポーザ ル方式 新規
交通対策費	単県	ANAで行く「うっとり鳥 取運營業務委託	全日本空輸(株)大阪支店	7,497,000	(H22.5.10) 7,400,000	H22.5.10 ~ H22.10.31	H22.5.7 (免除)	H22.8.31	精算払	H22.9.14	7,307,798	③
交通対策費	単県	ANAで行く「うっとり鳥 取3弾」運營業務委託	全日本空輸(株)大阪支店	26,410,000	(H22.9.3) 26,371,299	H22.9.3 ~ H23.3.31	H22.8.30 (免除)	H23.3.18	精算払	H23.3.31	20,529,565	③ 完了報告で契 約金を 21,320,165円 に確定。4月8 日に負担行為
交通対策費	単県	ANAで行く「うっとり鳥 取4弾」運營業務委託	全日本空輸(株)大阪支店	16,003,500	(H22.12.24) 15,917,475	H22.12.24~ H23.3.31	H22.12.20 (免除)	H23.3.15	精算払		9,781,275	③ 5,313,000円を 23年度に繰越
交通対策費	単県	「米子鬼太郎空港」PR 懸垂幕等業務委託	(有)アクティブ・プロ	2,350,000	(H22.4.14) 1,712,550	H22.4.14~ H22.5.10	H22.4.13 (免除)	H22.5.10 H22.7.24	精算払	H22.6.7	1,712,550	③
交通対策費	単県	「米子鬼太郎空港」愛 称化記念式典運營業 務	(有)アクティブ・プロ	999,600	(H23.4.30) 224,700	H22.4.14~ H22.7.24	随	H22.5.26 H22.8.6	精算払	H22.8.16	224,700	
交通対策費	単県	「米子鬼太郎空港」愛 称化記念式典運營業 務	(有)アクティブ・プロ	999,600	(H22.4.14) 976,500	H22.4.14~ H22.4.26	H22.4.13 (免除)	H22.4.26	精算払	H22.6.14	976,500	
交通対策費	単県	米子鬼太郎空港命名 祈念イベント業務	(有)アクティブ・プロ	11,000,000	(H22.7.12) 10,999,800	H22.7.12~ H22.9.30	H22.7.2 (免除)	H22.7.31 H22.9.3	精算払	H22.9.13	10,108,612	③プロポーザ ル方式
交通対策費	単県	「米子鬼太郎空港」 キャラクターデザイン 等版下作成業務	(株)水木プロダクション	315,000	(H22.8.4) 574,612	H22.7.12~ H22.10.31	随	H22.5.24 H22.11.5	精算払	H22.11.15	1,465,800	
交通対策費	単県	「米子鬼太郎空港」 キャラクターデザイン 等版下作成業務	(株)水木プロダクション	315,000	H22.5.25) 315,000	H22.5.25~ H22.6.11	なし	H22.6.11	精算払	H22.6.29	315,000	
							随	H22.6.11				

交通対策費	単県	上海エアポートセールスサポート業務委託	(株)チャイナワーク	345,000	(H22.12.13) 345,000	H22.12.19~ H23.3.31	H22.11.29 (免除)	H23.1.14	精算払	H23. 1.24	345,000		
							随	H23.1.19					
予定価格が20万円未満のもの												379,500	
本庁執行分計												60,803,900	
出納機関執行分計												0	
目 計												60,803,900	
合 計												60,803,900	

(4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
					変更契約(最終)			履行検査 年月日				
計画調査費	単 県	鳥取県交通ネットワ ーク形成・利用促進に係 る調査業務	㈱山陰経済経営研究所	2,992,500	(H23.2.1) 2,992,500	H23.2.1~ H23.3.25	H22.12.15 (免除)	H23.3.25	精算	H23.5.24	2,992,500	フロー-サル方式 積算方法:③ 新規
							随	H23.3.31				
予定価格が20万円 未満のもの												
本庁執行分計											2,992,500	
出納機関執行分計												
目 計											2,992,500	
環境保全費	単 県	バスネットを活用した鳥 取発バスロケーション・ 検索システムに係るシ ステム開発業務及び多 機能バス停端末の製 作及びバスロケーシ ョン・検索システム運用 試験業務	国立大学法人鳥取大学 日本トリップ有限責任事 業組合	16,952,557	(21.12.18) 16,952,557	21.12.18~ 22.3.26	21.11.6 21.11.27 (免除)	-	精算	H22.5.7	5,000,000	繰越 10,878,729円
										精算	H22.6.3	
					(23.1.24) 16,851,823	21.12.18~ 23.1.31	随	-	精算	H22.12.10	630,000	
											精算	
予定価格が20万円 未満のもの												
本庁執行分計											10,777,925	
出納機関執行分計												
目 計											10,777,925	
労政総務費	国 補	緊急雇用創出事業「鳥 取の鉄道」魅力発信事 業業務	智頭急行(株)	12,873,000	(H22.2.22) 12,873,000	H22.4.1~ 23.3.31	H22.2.18(免 除)	23.3.31	精算	H23.5.17	11,138,685	積算方法:③ 新規 随契理由本業務 は、特急スーパー はくとの運行を行 い、JR西日本との 調整・連携が行え る智頭急行しか業 務実施が出来な いため
							随	23.4.13				
予定価格が20万円 未満のもの												
本庁執行分計											11,138,685	
出納機関執行分計												
目 計											11,138,685	
合 計											24,909,110	

18 工事請負費調べ

県土整備部に配当替えて執行

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当無し

19 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成23年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107-2~6	1,325.84		増加	H				H	1,325.84	0	
					減少	H				H			
		鳥取市木田109	687.36		増加	H				H	687.36	0	
					減少	H				H			
計			2,013.20	0			0	0		2,013.20	0		
合計			2,013.20	0.00			0.00	0.00		2,013.20	0.00		

イ 建物

該当無し

ウ 山林

該当無し

エ 不動産売却

該当無し

オ 財産の交換

該当無し

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当無し

キ 物 権

該当無し

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

該当無し

ケ 有価証券

(平成23年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備 考
		増	減			
株式	2,500株 25,000千円			2,500株 25,000千円	鳥取バスターミナル株式会社	
	3,050株 152,500千円			3,050株 152,500千円	智頭急行株式会社	
	300株 15,000千円			300株 15,000千円	若桜鉄道株式会社	
	2,500株 25,000千円			2,500株 25,000千円	米子空港ビル株式会	
合 計	217,500千円	0	0	217,500千円		

コ 出資による権利

該当無し

(2)金書類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 179,054	円 29,500	円 177,754	円 30,800	集中業務課に保管換 135,554円
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	179,054	29,500	177,754	30,800	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
40枚	50枚	52枚 30,470円	38枚 0	

(3)基 金

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備考
		増	減		
智頭鉄道運営助成基金	円 446,689,638	円 104,698,980	円	円 551,388,618	
合 計	446689638	104698980	0	551388618	

(4)債 権

(平成23年3月31日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本 年 度 中				本年度末現在高		備 考
	金 額	件 数	増		減		金 額	件 数	
			金 額	件 数	金 額	件 数			
JR西日本車両購入費貸付金	円 3,084,000,000	1	円		円 514,000,000	1	円 2,570,000,000	1	
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	120,000,000	1			40,000,000	1	80,000,000	1	平成19年度貸付
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	240,000,000	1			60,000,000	1	180,000,000	1	平成20年度貸付
合 計	3,444,000,000	3	0	0	614,000,000	3	2,830,000,000	3	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	鳥取バスターミナル用地	鳥取市東品治107-2~6 変更H8.3.29	1325.84	H22.4.1	S56.2.1	H22.4.1~ H24.3.31	月額・年額	2,584,700	鳥取市東品治106 鳥取バスターミナル(株)	
		鳥取市東品治109	687.36	H22.4.1	S56.7.9	H22.4.1~ H24.3.31	月額・年額			
計								2,584,700		
合計								2,584,700		

イ 建物

該当無し

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

該当無し

21 借受不動産明細調べ

該当無し

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当無し

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当無し

24 寄附物件の受納状況調べ

該当無し

25 備品の処分状況調べ

該当無し

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当無し

27 貸付金等状況調べ

(1)総括表

(単位:円)

貸付金の名称	貸付先	貸付額		本年度(元金のみ)			本年度末現在 貸付残高	備考
		前年度末現在 貸付残高	本年度 貸付額	償還額	不納欠損額	償還免除額		
		(A)	(B)	(C)	(D)	(E)		
JR西日本車両購入費貸付金	JR西日本(株)	3,084,000,000	0	514,000,000	0	0	2,570,000,000	平成21年度より
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	智頭急行(株)	120,000,000	0	40,000,000	0	0	80,000,000	平成20年度より5年元利金均等償還
智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金	智頭急行(株)	240,000,000	0	60,000,000	0	0	180,000,000	
合計		3,444,000,000	0	614,000,000	0	0	2,830,000,000	

(2)償還状況

(智頭急行(株)特急車両内装更新費貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度				本年度末		備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E-F)	
元金	360,000,000	0	過年度分	0	0	0	0	0	260,000,000
			現年度分	100,000,000	100,000,000	0	0	0	
			小計	100,000,000	100,000,000	0	0	0	
利子			過年度分	0				0	
			現年度分	360,000	360,000			0	
			小計	360,000	360,000	0	0	0	
			合計	100,360,000	100,360,000	0	0	0	

(JR西日本車両購入費貸付金)

(単位:円)

区分	貸付額		本年度				本年度末		備考
	前年度末現在 貸付残高 (A)	本年度 貸付額 (B)	区分	収入調定額 (C)	償還額 (D)	不納欠損額 (E)	償還免除額 (F)	収入未済額 (C-D-E-F)	
元金	3,084,000,000	0	過年度分	0	0	0	0	0	2,570,000,000
			現年度分	514,000,000	514,000,000	0	0	0	
			小計	514,000,000	514,000,000	0	0	0	
利子			過年度分	0	0	0	0	0	
			現年度分	0	0	0	0	0	
			小計	0	0	0	0	0	
			合計	514,000,000	514,000,000	0	0	0	

○ 意見、要望等

(1)業務に関する要望等

特になし

(2)監査委員事務局に対する意見・要望等

特になし